

INFORMATION No.3**全クラス宛**

新型コロナウイルス感染予防に伴う レース運用について

2022Moto フェスティバルにおきまして、参加される関係者の安心・安全確保の観点から、新型コロナウイルス感染予防策を実施した上で開催いたします。ご負担をおかけしますが、感染予防のためご理解とご協力をお願いします。

【3密の回避について】

サーキット場内に密閉・密集・密接の「3密」状態を作らないよう留意し、自チームエリア等で以下の対策を徹底してお願いします。

1)感染予防策の徹底について

選手・アシスタントなど全員のマスクの着用、手洗い・手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保、消毒液の設置、共有タオルの禁止、車両内のこまめな換気などを徹底してください。

2)場内での飲食について

飲食は自チームエリア以外で行わず、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話はお控えいただき黙食にご協力ください。

また、同じトング等での料理の取り分けや飲み物の回し飲みはご遠慮ください。

飲食が終わったら速やかにマスクを着用することを徹底ください。

3)宿泊先での過ごし方について

宿泊が必要な場合、宿泊先においては、マスク等の着用、手洗い・手指消毒、うがい、こまめな換気を励行し、会食形式での飲食は控え、感染リスクを低減させる行動を徹底してください。

また、飲食店の利用は地元自治体の指導に従うとともに、チームウェア等を着用したまま飲食店内で食事することはご遠慮ください。

【体調確認について】

パドックに入場される際は、ゲストパスも含めて、当該週の木曜日の体調を事前に申告していただきます。体調がすぐれない方や、正しい入力がない場合は入場ができませんので、予めご了承ください。体調確認入力フォームの詳細はインフォメーション No.2をご確認ください。

【入場について】

体調のすぐれない方、ご協力いただけない方は入場いただけません。

【参加受付】

受付時間短縮の為、以下の書類やライセンスを事前にご準備いただいた上、参加受付までお越しく下さい。

① MFJ/TRMC-S ライセンス(ライダー全員分)

② 承諾書・誓約書(未提出のチームのみ)

③ ピットエリア防火に関する誓約書

④ メディカルパスポート(※MFJ 国内競技規則により参加受付時での掲示確認が義務化されています)

※メディカルパスポートはダウンロードページよりプリントアウトをしてお持ちください。

※自家発電機使用申請・チームプロフィールはWEBより入力してください。



2022 **Moto 3 Hours 2022**



MOTEGI



M.O.S.C.

G310 Trophy

2022.10.30 Sun.

【車検】

43～45番ピットにて、以下の内容を確認いたします。できるだけ最小人数でお越しください。

① 車両(43・44番ピット)

- ・音量測定は実施しませんが、抜き打ちにて検査を行う場合がありますので、指名された方は指示に従ってください。
- ・『車検チェックシート』に必要事項を記入した上で、車検に提出してください。
- ・車両検査は、アンダーカウルを事前に外して持ち込む他、計測器の取り付け箇所視認、ハンドルの切れ角の確認など、車検員が手を触れずに検査ができるように、車両の操作はご自身で行ってください。接触軽減にご協力をお願いします。

② 装備品(45番ピット)

- ・装備品はヘルメット、レーシングスーツ、エアバッグプロテクションのみ検査します。
- ・公式車検以降に違反が確認された場合は罰則の適応対象となります。

【ブリーフィング】

ブリーフィングは、リモートおよび対面で2回実施します。

① リモートブリーフィング

事前に、レース進行など競技運営に関わる内容をWEBで視聴します。ライダー全員の視聴が必要です。映像視聴後に、WEBフォームにて視聴確認(ブリーフィング内容の設問あり)を実施します。

② 対面ブリーフィング

レース当日、直近での情報や連絡、注意事項の説明をします。

対面ブリーフィングは、代表者のみコントロールタワー前の表彰台にて実施します。

※リモートと対面、2つのブリーフィングの出席が必要です。視聴の確認がされなかった場合ならびに、対面ブリーフィングに参加されなかった場合はブリーフィング欠席とみなされます。

以上